

2024年度ユネスコ活動カリキュラム《年主題さあ、漕ぎ出そう 奏でよう》

ねらい～ESD(持続可能な開発のための教育)の推進

月	月間	わくわく レンジ	ユネスコタイム (みんな のじかんで月1回)	環境教育			国際理解		地域交流	
				栽培・食育活動・美化活動	収集活動 工作活動	木育プロジェクト	飼育活動	日本文化理解		異文化理解
4月	挨拶 月間	きもちのいいあい さつをしましょう	・友だち、先生、地域の方など様々な 人と気持ちの良い挨拶を交わすこと を心掛ける。	・美化活動に関心をもち意欲的 に取り組む。 (ゴミ拾い、清掃活動、資源の再 利用) (栽培活動) ①種イモなどの植え付け準備を 行う。 ②野菜の 苗や種イモを植えたり、野菜や 花の種を蒔く。 年 長、じゃがいも人参の植え付け ③草とり、水やりなどの世話をし 、園舎の周りや園内を美しく保 つ。 ④収穫を行い、 美味しく食べて、自然の恵みに 感謝する。 (年長いも、パーティー) ⑤地域の方々から日頃の感謝をこ めて、花の種やじゃがいもなどの 収穫物をプレゼントする。 ⑥畑の後始末を行い、冬を迎え る準備をする (栽培内容及び食育)年長 [じゃ がいも・人参・野菜くず・豆などの 水栽培] 年中 [ミニマト・じゃがいも・ほう れん草・ピーマン・キンレンカ] 年少 [ミニマト・じゃがいも・ チューリップ] ベ んざん/らっこ [ミニマト・きゅうり] 全体でヒヤシンス ※要検討	・積極的に収集活動を行い、エ コについての知識や理解を深め る。また、その活用について考 え、困っている人への思いを深 めるとともに、平和への願いを 持つ。 ・資源(自然の恵み)についての 理解を深め、工作活動におい ても、大切に使う気持ちを持つ。	・昨年度の自然活動を通して主 に年長児を中心に、外部講師 (丸善木材 木育マスター鈴木 けんたろうさん)の協力を得なが ら、木について興味関心を深め る。木についてのお話 見学 ・丸善木材の工場	・各部署での飼育物 に関心をもち、積 極的に世話をし、優しい心を持 つ。(カメ・サンショ ウウオ・金魚・めだ か・おたまじゃくし・ ワラジシなど) また、その死に際 し、命に限りのある ことなどに気づく。	・日本の伝統文化に親し む。(こどもの日・もちつ き・正月・節分・ひな祭り などの行事や着物・和 太鼓・抹茶・和菓子・は し・書道・年賀状・こま ・お手玉・あやとり・折り紙 ・わらべうた・かるたな ど) ①・蝦夷太鼓 やアイヌ文化に親しみ 釧路の地域性を知る	・“えいごあそび”を楽 しみ、外国人講師を 通じて国際理解を深 める。 ・様々な文化圏の人 たちと交流し、理解を 深める。 ②・世界 のあいさつの言葉を 知り、様々な人との あいさつを楽しむ ・国旗や収集目的を 通じて、世界の国々 の人々に興味を持 つ。	・町内会の方々とふれあ う。(あいさつ運動、プ ランターの花植え付け作 業、畑作業など) ・老健たいよう方々と交 流する。(ふれあい デー、誕生会アーチ・運 動会などの行事、老健 夏まつりなど)※老健交 流はリモートで行う ・小学校や教育大の先 生や学生と交流とする。
5月	飼育 月間	いきものをだいに そだてましょう	・クラスで飼っている生き物や身近な 虫の観察や世話を通じて、関心や興 味を深め、大切に育てようとする。							
6.7月	美化 月間	ようちえんをきれ にしましょう	・園内の掃除やゴミ拾いを行う。ゴミ について知り、ゴミを減らすことの重 要性に気づき、園内外をきれいにす る意識を高める。 ①・花の苗や野 菜の種を蒔いた畑の雑草抜きを通じ たり、水やりなどの世話をする活動を通 じて、自分の身の回りにも通 じしやすい環境となるよう整える。							
8.9月	世界 月間	せかいをしりまし ょう	・運動会の取り組みや国旗の掲示か ら様々な国に興味をもつ 世界の文化や遊びを知って楽しむ							
10月	収集物 月間	はいひんをあつめ ましょう	・収集物のリサイクルについての理解 を深め様々な困っている人のために なることを知る。積極的に収集活動に 取り組む。 ①・廃品を工 作活動で大切に使う。	④書き損じハガキ収集(後進 の学校設立、教育事業援助) ー書き損じハガキ係ー					・世界の食料事情や 食べることでな い人がいることを知 り、折る。 ・地域の方々から日頃の 感謝をこめて、花の種や 収穫物をプレゼントし たり、行事の案内をする。	
11月	食育 月間	たべものをたいせ つにしましょう	・収穫物に感謝し周りの人と一緒に食 べて、喜び合う。 ①・給食 やお弁当など自分たちの食べている ものについて興味を持ち、感謝の気 持ちを持って食べるよう心掛ける。 (収穫感謝礼拝)	⑤その他の収集(使用済みのゼ リーカップなどを再利用し、工 作活動を充実させる。) ◎月1回程度の“みんなの日”を 充実させ子どもたち主体の遊び が展開できるような環境設定を 心掛ける ※牛乳パックに ついては今年不使用	・自然の豊かさ、環境保護の必 要性を知り、今自分たちにて できることを考え行動する(水を出 しっぱなしにしない/紙を大切に 使う/すぐに捨てず再利用する/ きれいな環境づくりなど) ・年長児が経験したことを他の 園児にも楽しめるように提供す る	・釧路市博物館から 借用したトランク キット標本や図鑑を 見て関心を深め る。				
12月	祈禱 月間	みんなのためにい のりましょう	・世界の紛争や食糧事情、災害等を 知り、悲しみの中にある人々のため に祈りあう						・世界の様々な文化 や言葉に興味を持 ち、世界の窮状に ついて知る。 ・幼稚園の行事に地域 の方を招く。 ・地域の小学校との交 流を通じて、相互の理解 を深める。 ②・地 域のために心をこめて 献金をささげる。	
1月	日本 月間	にほんをしりまし ょう	・日本特有の文化や習慣、行事など に関心をもち、触れる。	・ヒヤシンスの水栽培や室内で の種蒔きを通して、成長の過程 を身近で観察し、命の力強さに 感動する。					・日本地図等に遊びな がら親しみ、身近な食 物の産地などを知って、 日本についての理解を 深める。	
2月	健康 月間	げんきなからだを つくりましょう	・ウイルスなどから身を守るための手 洗い、うがい、消毒を丁寧に行おうと する。 ①・十分 に身体を動かし冬ならではの遊びを 楽しみ、風邪に負けない元気なから だ作りを目指す。							
3月	感謝 月間	ありがとうのきもち をつたえましょう	・1年間の成長を感謝し、神さまに祈 る。 ①・今まで過 した場所を掃除して整理整頓を行な う。							